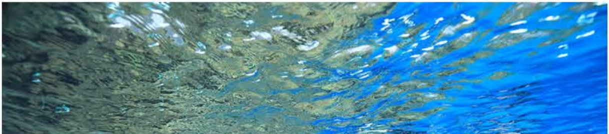
沖縄の美ら海を未来に残すために、サンゴと海を傷つけない・海遊びの取り組み

MARINE CLUB Berry
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
私たちは持続可能な開発計画（SDGs）を支援しています。

マリンクラブベリー那覇店の運営会社である、株式会社シーサーでは、SDGs宣言を行い、自然環境を守る活動や、持続可能な社会の実現を目指す活動に取り組んでいます。

マリンクラブベリー那覇店では、沖縄の美ら海を未来の世代へ残すために、ノータッチマナーの導入や、ゴミの分別回収、サンゴへ悪影響を与えない日焼け止めの推奨など、環境への負荷をできるだけおさえた海遊びツアーを実施しています。

また、サンゴを傷つけないアンカリング方法の導入や、ビーチクリーン/港の清掃活動、プラスチックごみを減らす取り組みなど、サンゴや海を傷つけないための活動を行っています。

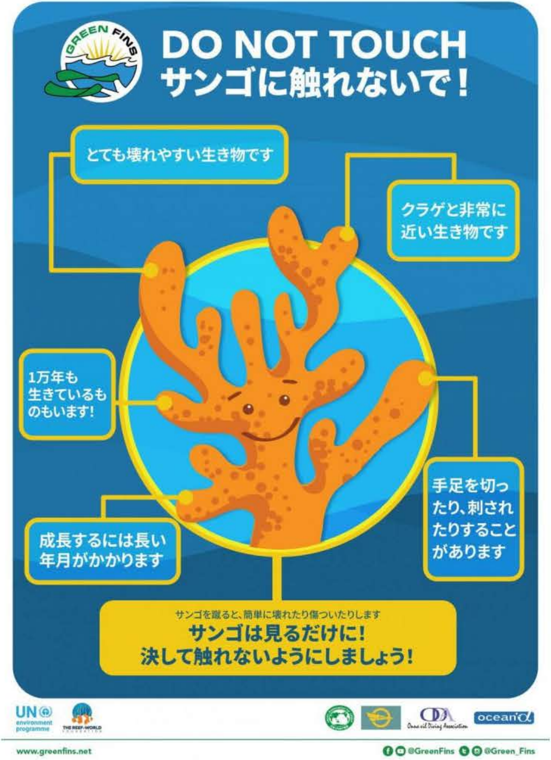


ツアー中の取り組み

ノータッチマナー

サンゴと魚とお客様を守る『ノータッチマナー』を実施しています。

ゲストのみなさまには、サンゴや海の生物には触れないようにご案内しています。海の生物を紹介する際には、インストラクターが触っても大丈夫なものを、ゲストの近くまでお持ちして説明しています。



DO NOT TOUCH
サンゴに触れないで！

とても壊れやすい生き物です

クラゲと非常に近い生き物です

1万年も生きているものもいます！

手足を切ったり、刺されたりすることがあります

成長するには長い年月がかかります

サンゴを蹴ると、簡単に壊れたり傷ついたりします

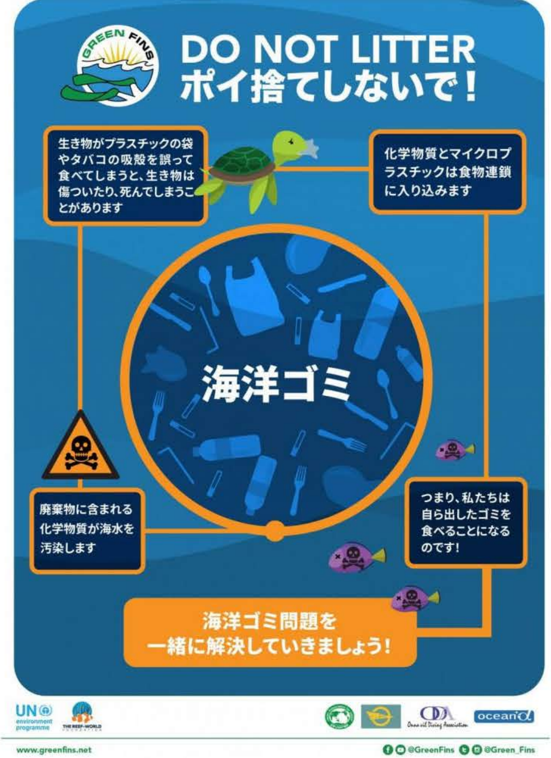
サンゴは見るだけに！
決して触れないようにしましょう！

GREEN FINS
UN environment programme
THE REEF-WORLD FOUNDATION
Onna vil Diving Association
oceanα
www.greenfins.net
@GreenFins @Green_Fins

ゴミの分別回収

プラスチックなど新たな海洋ゴミを発生することのないように、船上では、ゴミの分別回収を行っております。

また、誤って海へ投棄してしまうことがないよう、海洋ゴミの問題に関する案内ポスターを掲示して、正しい知識をご案内しています。


GREEN FINS
UN environment programme
THE REEF-WORLD FOUNDATION
Onna vil Diving Association
oceanα

DO NOT LITTER
ポイ捨てしないで！

生き物がプラスチックの袋やタバコの吸殻を誤って食べてしまうと、生き物は傷ついたり、死んでしまうことがあります

化学物質とマイクロプラスチックは食物連鎖に入り込みます

海洋ゴミ

廃棄物に含まれる化学物質が海水を汚染します

つまり、私たちは自ら出したゴミを食べることになるのです！

海洋ゴミ問題を
一緒に解決していきましょう！

www.greenfins.net

@GreenFins @Green_Fins

サンゴへ悪影響を与えない日焼け止めの推奨

サンゴに害を及ぼす化学物質を含んでいない日焼け止めの利用をおすすめしています。

希望者は購入できるように、ショップ店内では、サンゴにとって安全なリーフセーフな日焼け止めを販売しています。

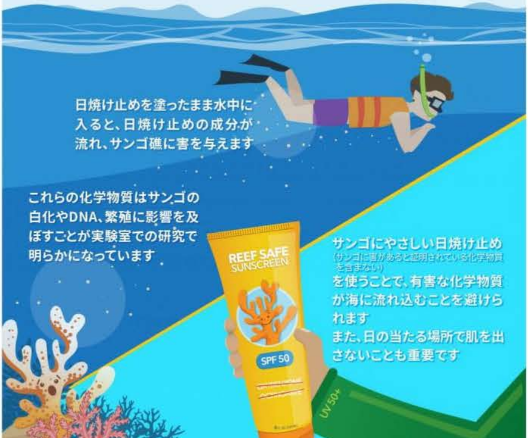
CORAL REEF SAFE SUNSCREEN
サンゴに優しい日焼け止めとは？
この日焼け止めは、サンゴに有害と言われる成分を含まず、次の成分のみで商品化しました。
酸化亜鉛
蜜蝋（みつろう）
サンフラワーシード油（ひまわり種子油）
ホホバ油（JOJOBA 種子油）
ビタミンE（トコフェロール）
加水せず天然の植物油を主成分としているので
強力な日差しをブロック！
CORALILY
サンゴに優しい日焼け止め
EARTH & CORAL FRIENDLY UV BALM
SPF50+ UVA★★★★
サンゴに優しい日焼け止め バーム

サンゴにとって安全な

なぜ“リーフセーフ”な日焼け止めを使う必要があるのか？

日焼け止めは泳いだり、ダイビングやシュノーケルをする際に広く使われています。

しかし、日焼け止めに含まれる**オキシベンゾン**や**オクチノキサート**などの**化学物質**は、
たとえ少量であっても**サンゴに害を与える**という研究結果が報告されています。

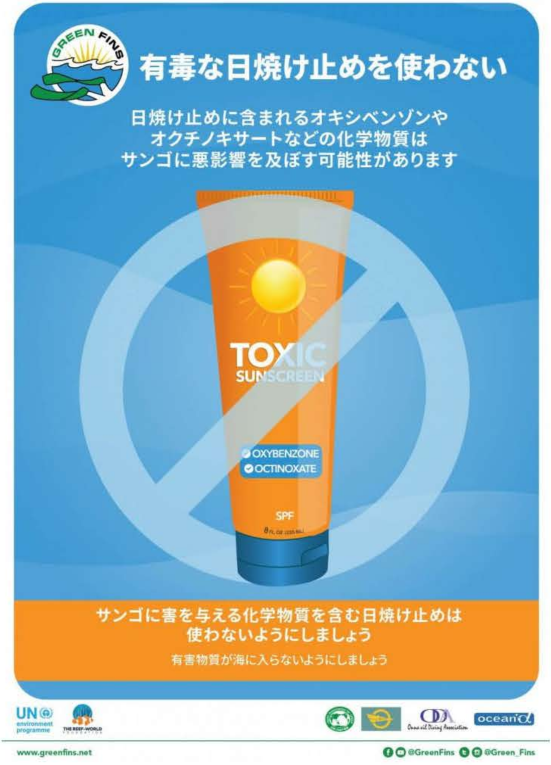

REEF SAFE SUNSCREEN
SPF 50
UV 50+

日焼け止めを塗ったまま水中に入ると、日焼け止めの成分が流れ、サンゴ礁に害を与えます

これらの化学物質はサンゴの白化やDNA、繁殖に影響を及ぼすことが実験室での研究で明らかになっています

サンゴにやさしい日焼け止め
(サンゴに害があると証明されている化学物質を含まない)
を使うことで、有害な化学物質が海に流れ込むことを避けられます
また、日の当たる場所で肌を出さないことも重要です

UN environment programme
THE REEF-WORLD FOUNDATION
Onna vil Diving Association
oceanα
www.greenfins.net
@GreenFins
@Green_Fins



有毒な日焼け止めを使わない

日焼け止めに含まれるオキシベンゾンや
オクチノキサートなどの化学物質は
サンゴに悪影響を及ぼす可能性があります

サンゴに害を与える化学物質を含む日焼け止めは
使わないようにしましょう

有害物質が海に入らないようにしましょう

GREEN FINS
TOXIC
SUNSCREEN
OXYBENZONE
OCTINOXATE
SPF
UN environment programme
THE REEF-WORLD FOUNDATION
Onna vil Diving Association
oceanα
www.greenfins.net
@GreenFins
@Green_Fins

サンゴや海を傷つけないための活動

サンゴを傷つけないための船の錨の設置方法の実践

ポイントにボートを係留する際には、係留ブイを使用するなど、サンゴを傷つけない方法を行っています。

海底にアンカーを固定する場合は、スクーバ装備のダイバーが直接手でもって、慎重に海底の岩場へ設置しています。

ビーチクリーン活動

姉妹店（ベリー喜瀬店）が使用しているビーチの清掃活動を定期的に実施しています。毎年、海開きの時には、大量のゴミが回収されます。

港の清掃活動

ベリー那覇店のボートが使用している港の清掃活動を週2回のペースで行っています。うれしいことに、近所にお住いの方が一緒に参加くださることもあります。

持ち帰り用ビニール袋、使い捨てプラコップ、ストローの不使用

海洋ゴミの多くを占めるプラスチックの利用を減らすために、使い捨てプラコップやストローは提供していません。また、店頭では、エコバッグの使用を促しております。

美しい沖縄の海を、未来の世代に残すことは、我々マリン事業者の責任です。

参加いただいたゲストのみなさまには、なるべく負担をかけることなく、こういった取り組みを実施していきたいと考えています。ぜひ、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。